

社
SHA

楽
RAKU

神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
全国有数の〈社史コレクション〉を
さらに活用していただくため、
社史の使い方や、社史の楽しさ、
社史情報などをお届けしていきます。

Vol.35

2014/11

今回は、現在のプロ野球の親会社（オーナー企業）の社史から、どのような経緯で球団を運営することになったのかを見ていくことにします。パ・リーグの企業はあまり社史がなかったため、セ・リーグの企業を取り上げます。

○
1934年、読売新聞社が企画してベーブ・ルースらの参加する全米選抜チームを招きました。しかし、大学生を主体としたチームを相手とすることには、アマチュア精神との兼ね合いで文部省が反対をします。また、神宮外苑球場の使用も許可されませんでした。そこで、読売新聞社の正

力松太郎社長は、職業野球団を結成することになります。全米選抜チームとの対戦時は、全日本軍という建前でしたが、12月の全米選抜チームの帰国後を待って、大日本東京野球倶楽部の設立を発表します。翌年にはアメリカに遠征し、110試合をし、75勝の成績を納めました。この遠征の際、「大日本東京野球倶楽部では長すぎて宣伝に損だから、東京ジャイアンツにしては」というアメリカ側の助言がもたくなって、東京巨人軍の名称となりました。ベーブ・ルース来日の経緯を含め『読売新聞八十年史』（1955年刊行）に詳しく記されています。

○
巨人軍の誕生後、職業野球を盛り上げるため、正力社長は全国に球団の設立を呼び掛けます。当時、阪神電鉄は甲子園球場を持つていましたが、春・夏の全国中等野球大会以外に大きな催事もなく、プロ野球の試合開催は魅力のある話でした。1935年の年末、大阪野球倶楽部を設立し、社内の懸賞公募で「タイガース」の愛称が決まりました。1936年3月、チーム編成完成の報告会にて、六甲風で知られる「大阪タイガースの歌」も披露されました。『阪神電気鉄道百年史』（2005年刊行）より紹介しました。（裏面に続く）

プロ野球、セ・リーグの球団の親会社

(表面から続く)

○ 1936年1月には、名古屋新聞の金鯨軍と、新愛知(新聞)の名古屋軍が誕生します。『中日新聞創業百年史』(1987年刊)によると、正力社長は新愛知側に「名古屋での主催権を一任する代わりに、地元で野球チームをつくってくれないか」と持ちかけます。しかし一方で、正力社長はライバル紙の名古屋新聞にも球団結成の声をかけていました。新愛知は、自分たちだけがプロ野球に進出すると信じていたようで、手の内をさらしてしまい金鯨、金城、名城など地域に根差したチーム名は先に名古屋新聞側に押さえられ、やむなく名古屋軍としたと伝えられているようです。1936年2月、鳴海球場で行われた金鯨軍と巨人軍との試合が日本初のプロ野球戦です。戦時中、名古屋新聞と新愛知は合併し中部日本新聞(のち中日新聞)となります。金鯨軍は東京のチームに合流するなど変遷をしていきましたが、名古屋軍は地元に残り、産業軍と形を変えた後、戦後、中日ドラゴンズとなりました。

○ 広島東洋カープの「東洋」は、マツダの旧社名の東洋工業に由来します。他球団と違い

○ 親会社というスタンスをとってはいませんが、『東洋工業五十年史』(1972年刊行)を見ると、1950年の広島カープの発足以来、有力な出資者として支援を続け、1967年に広島東洋カープに改組してオーナーとなったと数行の短い記載がありました。

○ ヤクルトは、経営者間の人脈によって、産経新聞社からサンケイアトムズの株式を取得して球団経営を引き継ぎました。1970年、チーム名をヤクルトアトムズとし、1974年のシーズンからヤクルトスワローズに改称しています。

○ 当時、ヤクルトには全国に保養所を作る計画がありました。グループの従事者の利用には限度があり「球団なら従事者にもお客さまにも精神的な慰安を与えることができる」と考えたそうです。また、阪神の大阪、中日の名古屋などライバルチームの本拠地では売れなくなるのではという危惧もあったそうですが、球団はグループの精神的な支柱として結束を強固にする役割を果たし、1970年7月には日配1500万本を超えるまでになりました。以上は『ヤクルト75年史上巻 創業の熱き心』(2014年刊)から。

○ さて、最後に神奈川県が本拠の横浜DeNAベイスターズですが、当館にはDeNAの社史がありません。その前の親会社のTBSも球団所有期の社史はまだ出ていないようです。前身の大洋ホエールズは、また別のかたちで取り上げられればと思っています。

(科学情報課・高田)

●発行

神奈川県立川崎図書館 科学情報課

〒210-0011

川崎市川崎区富士見2-1-4

電話：044-233-4537

FAX：044-210-1146

<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>